

壬生音楽祭 with フォレストーリー

3年渡邊ゼミは、2022年12月17日に壬生町上稲葉地区の里山である「嘉陽(かよう)が丘」にて、「壬生音楽祭 with フォレストーリー」を開催しました。このイベントは、里山での音楽ライブと木工作品づくり体験などを行うことで、地域活性化につなげるとともに、憩いの場としての地域の森林の役割について考えてもらうことをねらいに開催しました。

当日は午後1時より音楽ライブを開催し、上三川少年少女合唱団、明治地域ブラスバンド部「明児」、宇都宮短期大学附属高等学校吹奏楽部、宇都宮共和大学 Light Music Club (LMC) の4組に出演いただきました。時期柄、クリスマスにちなんだ楽曲や、最近の流行ソングを中心に約15曲を披露いただきました。音楽ライブと並行して、杉板焼きとデコレーションが体験できるブースも設けました。バーナーで杉板をあぶって木目を出した後、ペンやシールを貼ってオリジナルのデザインに仕上げました。また、嘉陽が丘で古材となっていた丸太を活用し、丸太型のたいまつであるスウェーデントーチを4つ設置し、暖をとるスペースを設置しました。さらに、イベント開催に協力いただいた株式会社フォレストーリーより、光線銃のおもちゃを用いた射的体験コーナーを設置いただきました。そして、宇都宮市のチットチャットよりキッチンカーをご出店いただきました。

このイベントの開催にあたりまして、宇都宮発のベンチャー企業で、嘉陽が丘でサバイバルゲームなどのイベントを開催されている株式会社フォレストーリーに、2022年5月から会場確保や運営へのご助言などの面でご協力いただきました。3年渡邊ゼミの学生11名は、昨年4月からこのイベントのため、企画、開催依頼、出演の依頼・調整、物品の確保、開催直前の地域への挨拶回りなどを進めてきました。当初、2022年10月に開催予定でしたが諸事情で延期となり、12月ようやく開催することができました。

開催にご協力いただきました皆様に厚く御礼申し上げます。



宇都宮短期大学附属高等学校吹奏楽部の演奏



暖かいスウェーデントーチ



宇都宮共和大学Light Music Clubの演奏



光線銃のおもちゃによる射的ゲームの様子



杉板焼き体験の様子